

●平成20年度（2008年度）

林業経営相談会



長野県信州の木振興課による講演や、当組合職員も参加してのパネルディスカッションなどが行われました。

全国森林組合連合会が進めている、施業集約化・供給情報集積事業の一環として、山ノ内町ホテル水明館にて、組合員を招いて林業経営相談会を開催しました。



技能職員採用試験



体力測定による採用試験を初めて実施しました。

低コスト高效率作業システム研修会



森林づくり県民税による高度間伐技術者集団育成事業を活用して、技能職員の養成を行いました。

長野県林業職員協会 県大会開催



長野県林業職員協会の県大会が山ノ内町夜間瀬活性化センターで開催されました。

主な出来事

- 4月 総代会
23名の新役員選任
- 5月 総代・参与委員・連絡員就任
原修一郎組合長就任
- 6月 北信州植樹祭（栄村）
- 9月 林業経営相談会
- 2ndステージ決定
- 森林組合活動21世紀ビジョン

■北信州森林組合

森林 GIS、GPS 受信機、デジタルコンパス導入



導入した機器の操作方法について、実務研修を行いました。

集約化事業を円滑に進めるために、県下では他の組合に先駆けて、森林 GIS ソフトウェアと GPS 受信機、デジタルコンパスなどを導入しました。



GPS 受信機

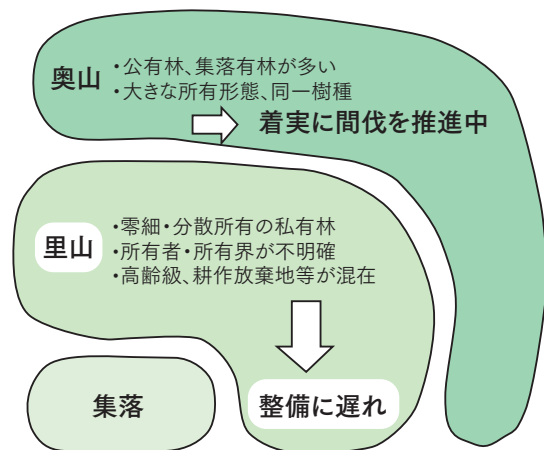
「長野県森林づくり県民税」施行

4月より、「長野県森林づくり県民税」（森林税）が施行されました。納税者一人あたり年額 500 円納めることになりました。

この県税は主に手入れがされず、放置されていた里山を中心に、地域の皆さんと共に、間伐などを集中的に実施するためのものです。



森林税による嵩上げ（2割）により、里山整備事業は9割補助となり、管内では広葉樹林を中心に切り捨て間伐を実施しました。



《当年度実績》	事業量	132.91ha
	補助金額	41,693,400円

主な出来事

- 3月 新たな長野県産材利用指針を策定
- 3月 初の「森CO₂吸収量認定書」を交付
- 5月 森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法制定
- 5月 ふるさとの森づくり県民の集い（第59回長野県植樹祭）（長野市）
- 4月 「長野県森林づくり県民税」導入

■森林・林業関係

- 9月 信越トレイル全線開通（延長80km）
- 11月 小田切治世中野市長、初当選
- 12月 「志賀高原リゾート開発」スタート
- 3月 富井俊雄野沢温泉村長、初当選

■地域

- 8月 北京五輪、北島康介連続2冠、女子ソフト悲願の金
- 7月 「崖の上のポニョ」公開
- 6月 秋葉原で通り魔、7人死亡
- 4月 後期高齢者医療制度（長寿医療制度）スタート

■国内